

単元名：

「かたちづくり」

(全○時間扱い中 第Ⅰ時)

授業日時 2021年11月5日(金) 第3校時

授業学級 1年西組

授業会場 1年西組教室

授業者

指導者

(1) 主眼(授業の手立て&ねらい)

色板をつかって形をつくる場面で、色板をくっつけたり、ひっくりかえしたり、何枚もつかったりすることを通して、色板に興味を持ち、進んでいろいろな形をつくろうとすることができる。

(2) 展開

	学習活動	予想される子どもの反応	「授業者の主な発問」・※留意点・【教材】	時間
導入	1. 色板を一つ貼り付ける	・ 今日これ使うの？ ・ これで何するの？ ・ これで形つくったことあるよ ・ 色板を引き出しから出す ・ 色板を出した瞬間に作り出す。	○黒板に、色板を貼り付けて、本時は三角の色板をつかうことを示す。	10分
	【学習問題】いろいろをつかって、かたちをつくろう。 2. 色板をどんなふうにかせれば形がつくれるか考える。	・ くっつける ・ まわす ・ たてる ・ ひっくりかえす ・ 色をつかう ・ 何枚もつかう	※あらかじめ学習問題を書いておいて、貼るだけにしておく。 ○みんなに問いかけ、形をつくれるように見通しを立てる。	
	【学習課題】色板をくっつけたりひっくりかえしたり何枚もつかったりしよう。			
展開	3. 形をつくる。	・ いろいろつくれる ・ 枚数足りない ・ 何色でもいいの？ ・ なにをつくったらよいか分からない ・ 友達のまねをしてみる ・ なにつくるの？	○苦手な子どもがいたら、近くの友達と協力して作る。 ○教科書のお手本を見てもよいことを伝える。 ※カメラをもってまわる。お手本にできそうな形があったら、撮る。	15分
	4. どんな形ができたか共有し、それをみんなで作る。	・ ○○さんの難しい ・ 簡単だよ ・ 私もそれつくったよ ・ できない ・ すねる	※テレビに映し出す。 ○テレビに映った形をお手本にして、同じものを作るように促す。 ○できたかどうかは、手を挙げてもらい確認する。 ○みんなが作っている間に苦手な子どものサポートにまわる。	10分
	5. 先生がつくった形をまねして作る。		※先生の形は状況に応じて行う。難易度を分けておき、子どもたちがかたちづくりに苦戦していそうだったら、簡単なものをお手本にする。 ※8枚を上限にする	5分

終末	6. 影絵を見ながら作る。	・三角の形が見えないから、作れないよ ・むずかしいなあ	○かげえを作るのは難しいことを体験して、次の授業につなげる。	5分

【本時の評価（評価する対象）】
色板に興味を持ち、進んでいろいろな形を作ることができる